

Sire サイア

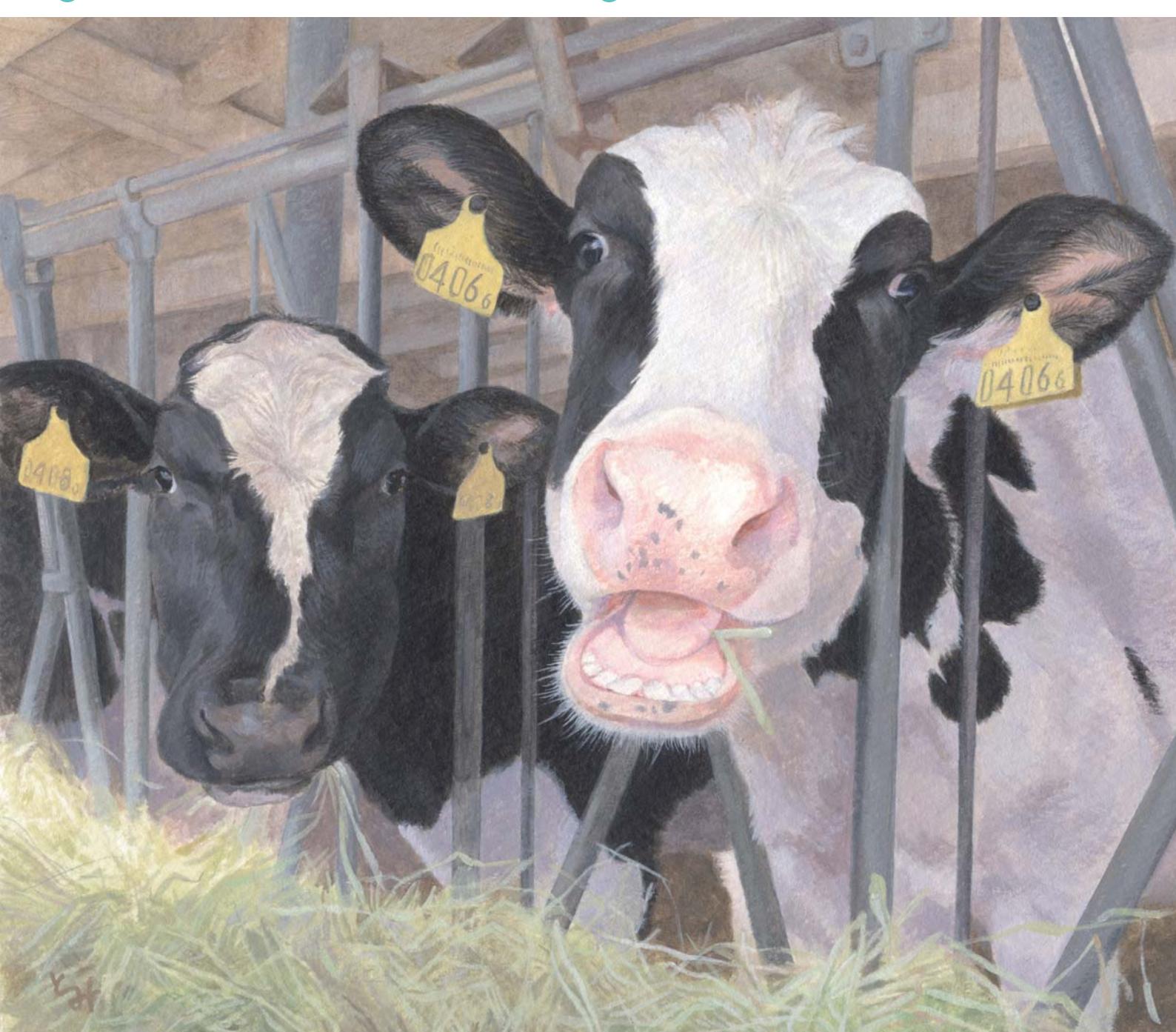
発行所／一般社団法人 ジェネティクス北海道
発行人／石村 正志 令和2年3月16日号

Vol.441

3月

CONTENTS

- ② 新規選抜種雄牛の紹介(乳) JP3H57288・JP3H57255
JP3H57378・JP3H57282
JP3H57298
- ⑩ 現場レポート(肉) H黒-262「鈴音」のふるさと ~安平町 鈴木牧場~
- ⑫ 現場レポート(乳) 地域酪農を守るために
~酪農生産法人合同会社ミルクファーム天塩~
- ⑦ ET講習会開催要領
- ⑯ 新規選抜種雄牛の紹介(肉) H黒-273 彩茂・H黒-277 勝美糸
- ⑧ 注目のカウファミリー フォレストフェアリー ブツケム ミミー ET VG-87
- ⑯ 新規種雄牛の紹介(肉) H黒-324 花茂美・H黒-331 北愛莉





新規種雄牛の紹介 乳用種雄牛評価成績2020-2月

JP3H57288

GREEN-ANGEL
LARCREST JC STAR ET◆ 個体識別番号:13509-7377-8
◆ 繁殖者:カナダ クラステール ファームス◆ 平成26年9月30日生
◆ 生産者:茨城県 佐藤範之 氏

GNTP No.

2

グリーンエンジェル ラークレスト
JCスターET A1/A1
BLF/CVF/BYF/CDF
86点GH-X
♀
4月販売開始予定

GNTP +3,024

疾病繁殖成分	S N F %
全国第1位	全国第2位
乳蛋白質%	乳蛋白質量
全国第2位	全国第3位
産乳成分	乳脂%
全国第4位	全国第5位
体細胞スコア	乳脂量
全国第6位	全国第9位

- ◆ 世界的著名牛“ラークレスト クリムソン EX-94”ファミリー
- ◆ 乳成分オールプラスと低い体細胞で乳質改善に貢献!
- ◆ 中程度かつ機能的な体型で牛群に長く留まり、低い難産率で未経産から交配可能!

- ♂ コインファームズ ジエイシー CRI ET
 - ♂ レーガンクレスト アルタアイオタ ET
 - ♀ コインファームズ マース ジル ET
- ♀ ラークレスト カラマリ ET VG-85
 - ♂ マーブリ フエイスブツク ET
 - ♀ ラークレスト チマ ET EX-91
 - ♂ エンセナダ タブー プラネット ET



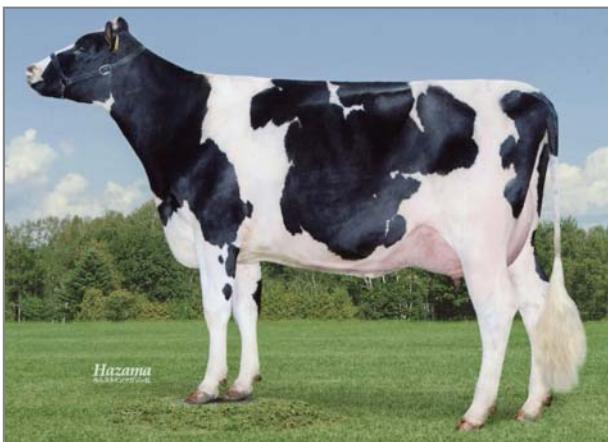
2020年2月公表の乳用種雄牛評価成績にて全国第2位でデビューしたJCスターは茨城県の佐藤範之牧場が導入した受精卵から誕生したジエイシー牛です。JCスターは若齢時からゲノミック評価が極めて高くゲノミックヤングサイアとして精液を供給しており、今回後代検定終了後に好成績を収めたことから改めて検定済み種雄牛としてデビューしました。

父ジエイシーは管理形質、乳タンパク、機能的乳器に定評があります。母の父エイスブツクの高い乳脂肪とマッチし、JCスターは高い乳成分率が特長となっています。

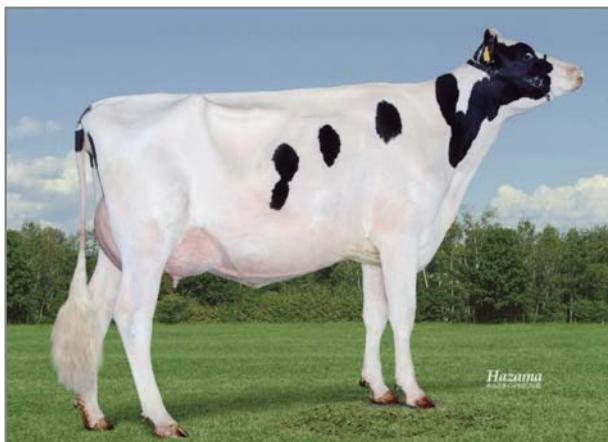
JCスターはNTP第1位の検定済み種雄牛JP3H56732コスモポリスと同じく「ラークレスト クリムソン EX-94」ファミリーより輩出されました。母カラマリ(父:エイスブツク)は2014年のセールオブスターにてカナダのクラステール牧場からサニーグレード牧場へ売買されました。祖母は元CTPI第25位の北米を代表するプラネット娘牛チマ EX-91、曾祖母はクリムソンです。JCスターはカラマリのバージンフラッシュによる受精卵から誕生しました。

JCスターは全国第1位の疾病繁殖成分が示す通り管理形質の改良に定評があります。特に娘牛受胎率は全国第3位(45%)、空胎日数は全国第2位(128日)と好繁殖性を発揮します。更にファミリー譲りの乳成分の改良にも優れており乳成分はオールプラス、娘牛平均成績を見ると乳脂率4.16%、乳タンパク率3.43%と極めて高い水準を示しています。体細胞スコアも低く乳質の改善にも貢献します。娘牛は尻の構造を始めとして、正確な骨格を持ち合わせた中型サイズの娘牛が多く見られます。また、ヤングサイアの頃から分娩の軽さに定評があり、安産タイプです。

繁殖と乳質を改善し、乳成分の改良によって経営に直結するJCスターは当団きっての管理形質のスペシャリストです。



バブスト ラークレスト ビースター
大樹町／株式会社トリオングル 所有 母の父／フォレストフェアリー ブリッツ ゴールデン ET



バロンドール カラマリ
別海町／菊地 正明 氏 所有 母の父／ペルテュイス レット イット スノー ET



JP3H57255

SEA-LAKE STONE
GT MAESTRO◆ 個体識別番号:08595-1385-0
◆ 生産者:北海道 加藤 智行 氏

◆ 平成26年10月21日生

GNTP No.

5

SEA-LAKE ストーン GT

マエストロ

A1/A2

BLF/CVF/BYF/CDF
87点**GH-X** ♀

4月販売開始予定

GNTP

+2,805

乳代効果 全国第1位	乳器 全国第1位
乳量 全国第1位	SNF量 全国第1位
蛋白質量 全国第1位	決定得点 全国第3位
耐久性成分 全国第5位	産乳成分 全国第6位

- ◆ストーン×スーダン×プラネットのアウトクロス
- ◆5代祖に元カナダLPI No.1の“セカンド ウインド”
- ◆乳器・乳量全国第1位&決定得点全国第3位で堂々デビュー!!

♂ストーン フインリー バーンズ ET
 └─♂デュドツク ミスター バーンズ ET
 └─♀パインツリー フインリー ミニー ET

♀GTウエーブ スーダン 2ND スヌージング ET GP-82
 └─♂バーアーリードーン スーダン CRI ET
 └─♀ジレット エス プラネット セカンド スヌーズ VG-86
 └─♂エンセナダ タブー プラネット ET



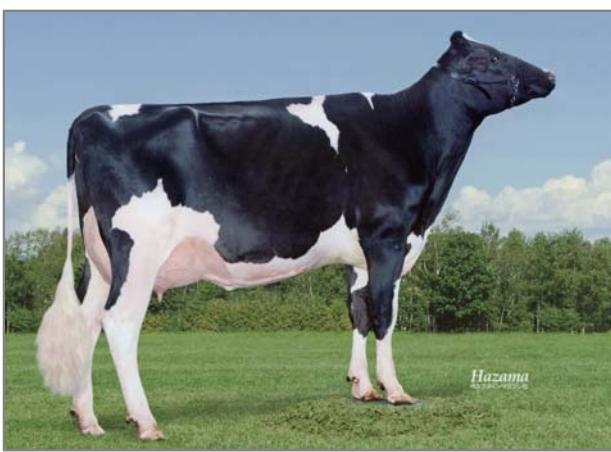
ジレット エス プラネット セカンド スヌーズ

2020年2月公表の乳用種雄牛評価成績にて全国第5位でデビューしたマエストロは北海道 湧別町の(株)SEA-LAKEより生産された高能力かつアウトクロスのストーン系牛です。

SEA-LAKEは幕別町の山田敏明牧場から当時未経産牛の母スヌージングを導入しました。彼女は初産269日10,916kg 4.0F% 3.3P%と高能力を発揮、2015年5月公表の経産牛NTPIにて第56位初登場しましたが、惜しくも初産泌乳後期に廃用となってしまいました。祖母スヌーズ(父: プラネット)は2011年12月公表にて経産牛LPI第2位、曾祖母スリーブ(父: ボルトン)は2010年8月公表にて経産牛LPI第1位とカナダを代表する高インデックスの母系です。5代前の母はJP3H53999スパークリングやJP3H53998スプラツシユを生産した元LPI第1位の「ジレット ブリツツ セカンド ウインド ET VG-88」に当たり、「ジブシー グランド」へと繋がります。

父ストーンは2014年2月評価にて第1位にランクインした国産種雄牛で、高能力とバーンズ×フインリーというアウトクロスが特徴のレッドキャリア種雄牛です。当団ではストーンとスヌージングのアウトクロスの掛け合わせを期待し計画交配を行いました。そしてスヌージングの初産分娩で誕生したのがマエストロです。

マエストロは類まれな産乳能力が特長で、乳代効果、乳量、乳タンパク量、無脂固形量が全国第1位です。更に高泌乳に耐える付着の強い乳器を備えており、乳器の評価は全国第1位です。娘牛は特に前乳房の付着が強く、後乳房の付着も高いのが特長です。また、アウトクロスの血統構成も魅力の一つでBW マーシャル・オーマン・ショットテル・ナイアグラを含まないため幅広い交配が可能です。繁殖の良好な牛、乳質の良い牛への交配を推奨いたします。

ライジングサン リューク マエストロ
標津町／木村 幸裕 氏 所有 母の父／リル ドルー デンブシークロス マエストロ ドリマー
豊頃町／杉岡 優也 氏 所有 母の父／オーケーフーム ハート ランカスター ET



JP3H57378

OMURA
BALLADE ET◆個体識別番号:14169-1318-2
◆繁殖者:アメリカアモンファームス&パリーイングランド◆平成26年12月5日生
◆生産者:北海道 小椋 義則 氏

GNTP No.

8

オムラ バラード

ET A1/A2
BLF/CVF/BYF/CDF
87点GH-X
♀
4月販売開始予定

GNTP +2,644

長命連産効果 全国第4位	耐久性成分 全国第4位
疾病繁殖成分 全国第8位	肢蹄 全国第8位
体細胞スコア 全国第9位	乳脂量 全国第9位
乳量 全国第10位	

- ◆ 3代連続EXを獲得した“リツチモンドFD バービー”ファミリー
- ◆ 優れた長命連産効果と高い能力を発揮しながら牛群に長く留まり収益アップ!
- ◆ 低い体細胞で乳質改良をお手伝いします!

♂ ミスター ウエルカム ヒル タンゴ ET

└ ♂ ロツタヒル ショトル 41 ET

└ ♀ エムエス ウエルカム コールビ タヤ ET

♀ リツチモンドエフディー エス バーバラ ET EX-90

└ ♂ シヤーレステール スーパーステイション ET

└ ♀ リツチモンドエフディー バービー EX-92

└ ♂ エメラルドエーカーエスエー T-バクスター



リツチモンドエフディー エス バーバラ ET

2020年2月公表の乳用種雄牛評価成績にて全国第8位でデビューしたバラードは北海道・枝幸町の小椋義則牧場から生産されたタンゴ息牛です。

ニューヨーク州ノースコリンズのリッチモンド牧場で繁栄する「リツチモンドFD バービー」ファミリーから輩出されました。母バーバラ EX-90は世界的なスーパーの娘牛で、母系を遡るとバクスター EX-92×ガリソン EX-91×BW マーシャル VG-88と3代連続EXを達成しています。更に祖母バービーは10代連続生涯生産乳量5万kg以上を記録しており、その長命性は当ファミリーの特長でもあります。彼女は初産VG-87点(乳器EX)を獲得したのち、同州のアモン牧場に売買され、200H3935ボンベロの母としても知られています。父タンゴは高能力と乳器の改良に定評があり、真っ黒な皮膚被毛が特長です。

当団では2013年に当時リッチモンド牧場に繋留されていたバーバラと受精卵契約を行い、タンゴによる受精卵を導入しました。3頭の雄と1頭の雌が小椋義則牧場で誕生しました。その後、ゲノミック選抜により後代検定に参加したのがバラードになり、当ファミリーから選抜された初の国産種雄牛になります。

バラードはファミリー譲りの長命性に優れ、長命連産効果は全国第4位です。また、耐久性成分全国第4位、疾病繁殖成分全国第8位と三拍子揃ったバランス良い改良が可能です。肢蹄の改良にも定評があり、飛節の角度は理想的で、蹄の厚さもあり、フリーストールへの適性が高いです。また、乳頭の配置や長さも良好なことから搾乳ロボット牛群への交配も推奨いたします。尻の構造においても、座骨の幅・位置が好ましい正確な骨格をしています。能力面では体細胞スコアを低く抑えながら、乳量+1,479kgと高能力を発揮します。高泌乳・正確な骨格構造・長命性に優れた娘牛が特長です。

デイベロップ バラード ダイヤモンド 8409
美瑛町／株式会社 稲川牧場 所有 母の父／グリーンハイツ コスマポリス ET1414 ヘイゼン ポーリー バラード(2産目)
広尾町／山川 幸吉 氏 所有 母の父／HRS トレードウエイ ウイルク ET



JP3H57282

RCA RALMA
COLEMAN ET◆ 個体識別番号: 14344-2586-5 ◆ 平成26年11月19日生
◆ 生産者: 北海道 有限会社 三好牧場

GNTP No.

17

RCA ラルマ

コールマン

ET

BLF/CVF/BYF/CDF
89点

GH-X 女

4月販売開始予定



GNTP

+2,523

乳用強健性	決定得点
全国第4位	全国第4位
乳器	乳蛋白質量
全国第5位	全国第6位
SNF量	乳代効果
全国第7位	全国第8位
乳量	
全国第8位	

- ◆ “ラルマ ジュラーフェイス”ファミリーから乳器改良に優れた種雄牛
- ◆ 乳用強健性に富み、高い乳代効果を誇る!

- ♂ ベルテユイス レツト イット スノー ET
- ♂ フレボ ジエネティクス スノーマン ET
- ♀ MS チヤートロイス ブラネット レオニー ET
- ♀ ラルマ スーダン SUA カーメル ET VG-85
- ♂ バーアーリードーン スーダン CRI ET
- ♀ ラルマ スーパー クツキー A ET VG-86
- ♂ シャーレステール スーパーステイション ET



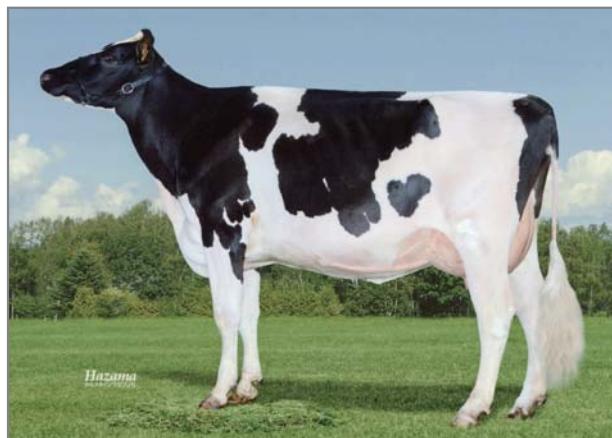
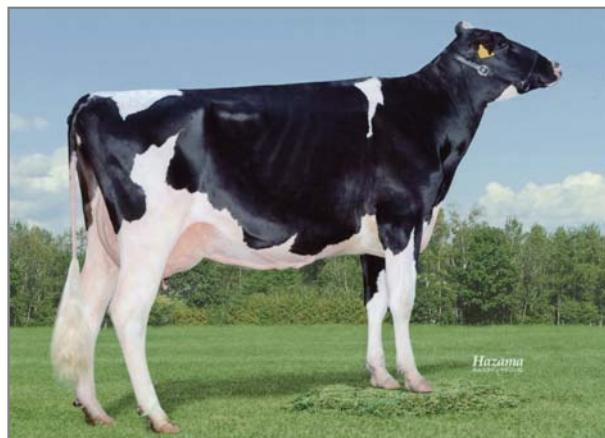
ラルマ スーダン SUA カーメル ET

2020年2月公表の乳用種雄牛評価成績にて全国第17位でデビューしたコールマンは北海道・富良野市の(有)三好牧場から生産されたレツトイットスノー息牛です。

父レツトイットスノーは好体型・高能力のカナダ種雄牛です。ヤングサイア時に早期のスノーマン息牛として人気を博しました。コールマンの4代前の母は世界を代表する好体型のオーマン娘牛クリスマス・クツキー VG-89で、JP3H54233ノリツタやJP4H54121ゴールドオアの母としても著名です。三好牧場では「ラルマ LUXE ゴールドウイン クツキー ET VG-87」から当ファミリーの血液が反映しています。

母カーメル(父:スーダン)は初産305日 11,909kg 4.0F% 3.4P%、7代連続VG以上を記録しています。2015年5月評価の経産牛NTPにて初登場第86位にランクインして以来、2017年12月評価までの2年半に渡って上位500位以内を維持し、安定した成績を残しています。三好牧場にはコールマンのフルシスター2頭があり、いずれもVG-88点と好体型が強く受け継がれています。

コールマンはファミリー譲りの充実した乳用強健性に富んだ力強いフレームが特長です。特に体型と乳器の改良に定評があり、決定得点は全国第4位、乳器は全国第5位の評価です。背腰強く、胸底の幅・深さに富み、乳器においては前後乳房の付着が強く資質形状に富んでいます。能力面でも乳量全国第8位の高能力を発揮し、全国トップクラスの高い乳代効果が期待できます。

ピュアナツツ ジーンズ ダンディー コールマン
別海町／有限会社 清實牧場 所有 母の父／レーガンクレスト ダンディー ETクイーン コールマン マークスマン
別海町／三島木 潤一 氏 所有 母の父／レディスマナー オーガスタ



JP3H57298

CRANE LETS
CARNIVAL ET◆ 個体識別番号:14625-0789-2
◆ 繁殖者:カナダ フューチャークレスト ホルスタインズ◆ 平成26年10月12日生
◆ 生産者:北海道 佐藤 修氏

GNTP No.

22

クレーン レツツ

カーニバル

ET [A1/A1]
BLF/CVF/BYF/CDF
88点

GH-X ♀

4月販売開始予定

GNTP +2,454

乳器	SNF%
全国第2位	全国第5位
耐久性成分	乳蛋白質%
全国第6位	全国第6位
乳脂%	
全国第8位	

- ◆ 乳器全国第2位!前乳房の付着強く、つなぎ飼いにも最適!
- ◆ 優れた乳器で搾乳作業性UP!
- ◆ 娘牛は体型バランス良く、ショウリングでも活躍!

- ♂ ベルテユイス レツト イット スノー ET
- ♂ フレボ ジエネティクス スノーマン ET
- ♀ MS チヤートロイス ブラネット レオニー ET
- ♀ メープル ウード スーダン ケイリー ET VG-85
- ♂ バーアーリードーン スーダン CRI ET
- ♀ ワイアミイ キヤナ ボルトン ET VG-88
- ♂ サンディバレー ボルトン ET



ワイアミイ キヤナ ボルトン ET

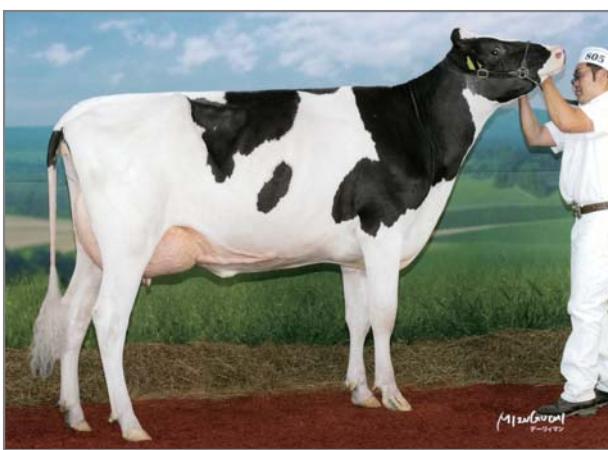
2020年2月公表の乳用種雄牛評価成績にて全国第22位でデビューしたカーニバルは北海道 伊達市の佐藤修牧場から生産されたレツトイットスノー息牛です。

母ケイリー(父:スーダン)は2012年8月評価の未経産GLPIで第36位にランキングし、高インデックスかつスーダン×ボルトンというアウトクロスの掛け合わせが注目を集めました。その後彼女は2012年のセールオブスターにて売買され、7代連続VGを達成しています。祖母キヤナ VG-88(父:ボルトン)は2010年4月評価の経産牛LPI第4位にランキングされた当ファミリーの代表牛です。当団ヤングサイアJP3H57838ブレイデンの祖母もあります。祖母ケネディ VG-85(父:オーマン)は4代連続生涯生産乳量5万kg以上を達成し、長命連産に優れたファミリーとして認知されています。更に血液を遡るとインカム VG-85×ストーム VG-86×ミスター VG-86というカナダ産種雄牛による交配が続き、カナダで脈々と改良されたファミリーになります。

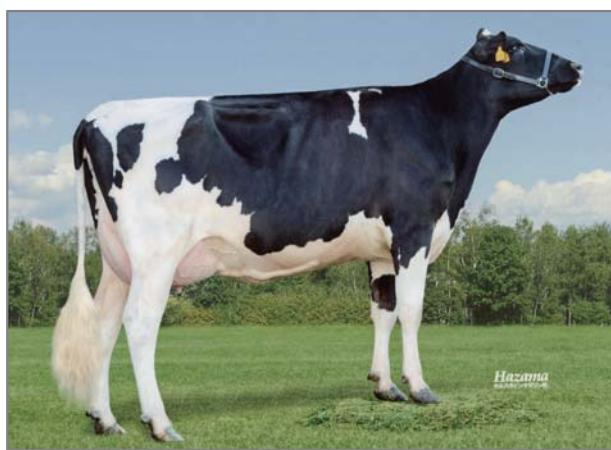
当団ではメープルウード牧場と受精卵契約を行い、当時好体型・高能力のヤングサイアであったレツトイットスノーを交配した受精卵を導入し、佐藤修牧場で誕生したのがカーニバルです。

カーニバル最大の長所は全国第2位の乳器改良です。特筆すべきは前乳房の構造で、腹壁からスムーズかつ長く付着した乳器が特長です。後乳房においても幅広く高く付着しています。ゆとりがありバランスの良い骨格を備え、首の薄さ長さにも富んだ乳用強健性に優れた娘牛が多く見られます。能力面では乳成分オールプラスで、乳量を維持しながら乳成分の向上が期待できます。

2019年第17回北海道畜産総合共進会ではJサイア2歳クラスにてカーニバル娘牛グリーンハイツ レジニア カーニバル(旭川市 加藤智宏牧場出品)が1等2席ベストアダーに入賞し、今後ショウリングでの更なる活躍に期待が寄せられます。



グリーンハイツ レジニア カーニバル
旭川市／加藤 智宏 氏 所有 母の父／バルビツソンドマン ET
第17回北海道畜産総合共進会 第8部 Jサイア2歳クラス 1等2席



ノーム カーニバル ヨサジ
豊頃町／農業法人 農夢 所有 母の父／ヘンカシーン ゴールド ドリーム



令和2年度 牛に係る家畜体内受精卵移植に関する講習会開催要領

牛に係る家畜体内受精卵移植の資格を付与するため、次により講習会を開催する。

1 講習会

- (1)開催者：一般社団法人ジェネティクス北海道
- (2)期日：令和2年8月17日(月)から同年9月2日(水)まで
(日曜日を除く15日間)
- (3)場所：ジェネティクス北海道 繁殖技術研修センター
上川郡清水町字御影南2線73番10
一般社団法人ジェネティクス北海道十勝北見事業所内
- (4)受講資格：牛に係る家畜人工授精師の免許を有し、新たに家畜体内受精卵移植の資格を得ようとする者(免許証の交付を受けている者に限る)。
- (5)受講人員：40名以内(希望者が多数の場合は、家畜人工授精所勤務者を優先し、家畜人工授精師としての経験年数、受講希望理由を考慮して選考する。)
- (6)講習科目：家畜改良増殖法施行規則第23条に定められた科目及び時間数

2 修業試験 学科及び実習

- (1)日時：令和2年9月2日(水)
- (2)場所：上記1の(3)と同じ

3 受講手続

- 受講願書(別記様式A4)、履歴書(市販様式・写真貼付)及び家畜人工授精師免許証の写しを一般社団法人ジェネティクス北海道理事長あてに提出する。
- ・履歴書に貼付する写真は、本人と確認できるものに限る。
 - ・履歴書に受講希望の理由を具体的に明記すること。
 - ・提出期限は令和2年7月10日(金)必着とする。

4 受講料

100,000円(納入については受講決定時に別途通知する。)

5 受講許可

受講許可又は不許可については、書面で本人に通知する。

6 その他

- (1)宿泊は、各自がビジネスホテル等に申し込み確保すること。
なお、車中又はテント内で宿泊する者は受講を認めない。
- (2)実習を含め移動手段として公共交通機関が期待できないため、自家用車は各自用意すること。
- (3)提出された書類は返却しない。
- (4)受講願書等の送付先及び講習会についての問合わせ先は次のとおり。

一般社団法人ジェネティクス北海道 生産技術部
〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1 北農ビル
Tel.011-242-9644 Fax.011-242-9651

受講願書(様式)

受講願書
年 月 日
一般社団法人ジェネティクス北海道 理事長 内田 和幸 様
所 属
本籍地(都道府県名)
現住所
氏 名
昭和・平成 年 月 日生
牛に係る家畜体内受精卵移植に関する講習会を 受講したいので、関係書類を添えて提出します。

[日本工業規格A4]



注目のカウファミリー 第42回

フォレストフェアリー ブツケムミニー ET VG-87

写真1



今回は2018年8月の乳用種雄牛評価成績にて第1位のJP3H56556ミミ、第7位のJP3H56580タイムアウトと全兄妹の「フォレストフェアリー ブツケム ミニー ET VG-87【写真1】」ファミリーを紹介します。当ファミリーは体長があり乳用性に富んだゆとりある骨格に加え、乳脂肪の改良に定評があります。2020年2月評価の未経産GNTPでは当ファミリーから10頭がGNTP+3000以上で登場し、北海道 別海町を代表する高インデックスのファミリーとして確固たる地位を築いています。

2013年当団の優良遺伝資源造成事業の受精卵から別海町の(同)翔研ファームにてブツケム・ミニーが誕生しました。ブツケム・ミニーの母モーニングビューフレデー ミミ ET EX-90【写真2】は北米を代表する好体型のフレデイ娘牛で、生涯記録78,790kg 4.2F% 3.5P%、12代連続VG以上(うち7代EX級)という深い血統を持ちます。祖先は名牛「ホイツターフアームスリードメイ EX-95」で、キングボーやエピツクを始めとした数々の種雄牛を輩出しています。

ブツケム・ミニーは未経産時から乳脂肪と乳器の評価が突出しており、2014年8月評価の未経産GNTPにて初登場第2位にランギングされたことで脚光を浴びました。彼女のバージンフラッシュによる受精卵が別海町受精卵移植推進協議会内で行きかい、同町の(有)オードリーファーム、菊地正明牧場、(株)Diary Holsteins、(株)森重ファームでデイフエンダー娘牛達が誕生しました。これを契機にブツケム・ミニーの血液は目覚ましいスピードで繁栄することになります。デイフエンダー娘牛達は雄大なフレームと前後乳房の付着が極めて強い乳器を備え、その中でもティンカーベル デイフエンダーモモ ET VG-86【写真5】とダイアリー FF デイフエム ミミ ET VG-85【写真7】は14代連続VG以上を果たしており、その特徴は子孫へ根強く受け継がれています。特にデイフエム・ミミは2016年北海道ホルスタインナショナルショウの未経産の部に出品されており、彼女からは好体型・高インデックスのゲートダンサー娘牛が初産泌乳中です。【写真8】【写真9】

ブツケム・ミニーの初産分婉の娘フォレストフェアリー デイフエンダー アーミーは2歳4ヶ月でGP-84点を獲得、更にアーミーの娘フォレストフェアリー デイフエンダー デイ アーミー(父:ファイブ デイ)は現在当ファミリーの経産牛で最もNTPが高く、第149位にランギングされています。デイ・アーミーのヨーダ娘牛は8頭すべてがGNTP上位500傑にランクインし、高い遺伝伝達能力を発揮しています。

また、ブツケム・ミニーの娘フォレストフェアリー ユニクス ミミ ET【写真13】は現在経産牛NTPにて第247位で、乳器の遺伝評価値においては全国トップ10にランクインするほどです。彼女も母譲りの採卵成績を示し、12頭ものケネディ娘牛を残しています。

ブツケム・ミニーは子孫にわたるまで採卵成績良好で、今や彼女の一族は町内9件へと広がっています。所有する半数の牧場が搾乳ロボットを導入していますが、彼女の子孫は馴致が早くロボット牛群でも活躍しています。兄のミミもまた搾乳ロボットへの適正が高い種牛としてロングセラーとなっています。地域一体となった改良が成果を結んだ当ファミリーは、搾乳ロボットの導入が盛んな別海町に根差し、更なる活躍が期待されます。



系統図

♀ ホイツターフアームス リード メイ EX-95(S:リードマン)
 ♀ ウオーレーガン メイベル ET EX-91(S:ペルウード)
 ♀ クロケットエーカース DRHM メイ ET VG-87(S:ダー・ハム)
 ♀ モーニングビュー フインリー ミツキイ ET EX-90(S:フインリー)
 ♀ モーニングビュー ショトル マウイ ET EX-90(S:ショットル)
 ♀ モーニングビュー フレデー ミミ ET EX-90(S:フレディ)【写真2】
 └─ ♂ テインカーベル タイムアウト ET(S:ブツケム)【写真3】
 └─ ♂ モーニングビュー ブツケム ミミ ET(S:ブツケム)【写真4】
 └─ ♀ フォレストフェアリー ブツケム ミミ ET VG-87(S:ブツケム) NTP+3078 第154位【写真1】
 └─ ♀ テインカーベル ディフエンダー モモ ET VG-86(S:ディフエンダー)【写真5】
 └─ ♀ テインカーベル フアイブ モモ(S:フアイブ デイ) NTP+2540 第980位【写真6】
 └─ ♀ ダイアリー FF ディフエム ミミ ET VG-85(S:ディフエンダー)【写真7】
 └─ ♀ イーストスター BK ゲートダンサー ミミ ET(S:ゲートダンサー) NTP+2873 第342位【写真8】
 └─ ♀ イーストスター BK フラズルド ミミ ET(S:フラズルド)
 └─ ♀ イーストスター BK ハンブレン ダンサー ミミ(S:ハンブレンカインド) GNTP+2706 第947位
 └─ ♀ イーストスター BK フラズル ミミ ET(S:フラズル)
 └─ ♀ ダイアリー FF ダンサー ミミ ET(S:ゲートダンサー) GNTP+2953 第494位
 └─ ♀ ダイアリー FF ソリューション ミミ(S:ソリューション)
 └─ ♀ ダイアリー FF ディフエム ダンサー ET(S:ゲートダンサー) NTP+2720 第563位【写真9】
 └─ ♀ ダイアリー FF モントーヤ ミミ(S:アルタモントーヤ) GNTP+3054 第364位
 └─ ♀ モーニングビュー DF ブツケム ミミ ET(S:ブツケム)
 └─ ♀ モーニングビュー ブツケム モントレー(S:モントレー)
 └─ ♀ モーニングビュー ナイトスカイ モントレー(S:ナイトスカイ)
 └─ ♀ バロンドール フォレスト ミミ ET(S:ディフエンダー)
 └─ ♀ バロンドール フチユール ミミ ET(S:フラツグシツブ)【写真10】
 └─ ♀ イーストスター BK フラツグシツブ ミミ ET(S:フラツグシツブ)【写真11】
 └─ ♀ バロンドール シークレット ミミ(S:ショツクツブ)【写真12】
 └─ ♀ フォレストフェアリー ディフエンダー アーミー GP-84(S:ディフエンダー)
 └─ ♀ フォレストフェアリー ディフエンダー デイ アーミー(S:フアイブ デイ) NTP+3082 第149位
 └─ ♀ テインカーベル ヨダ一 オルトナ ET(S:ヨーダ) GNTP+3181 第240位
 └─ ♀ フォレストフェアリー ヨダ一 1997 ET(S:ヨーダ) GNTP+2997 第436位
 └─ ♀ テインカーベル ヨダ一 デザイア ET(S:ヨーダ) GNTP+3424 第97位
 └─ ♀ フォレストフェアリー ヨダ一 アーミー 1998 ET(S:ヨーダ) GNTP+3709 第26位
 └─ ♀ フォレストフェアリー ヨダ一 ミミ 2000 ET(S:ヨーダ) GNTP+3057 第361位
 └─ ♀ フォレストフェアリー ヨダ一 アーミー 2012 ET(S:ヨーダ) GNTP+3495 第74位
 └─ ♀ フォレストフェアリー ヨダ一 アーミー 2021 ET(S:ヨーダ) GNTP+3232 第208位
 └─ ♀ モーニングビュー FF ヨダ一 1477 ET(S:ヨーダ) GNTP+3541 第41位
 └─ ♀ フォレストフェアリー バーボン DF ミミ ET(S:バーボン)
 └─ ♀ フォレストフェアリー V ソリューション ミミ ET(S:ソリューション) GNTP+2709 第934位
 └─ ♀ フォレストフェアリー ブーティー バーボン ミミ(S:ブーティー)
 └─ ♀ フォレストフェアリー ユニクス ミミ ET(S:ユニクス) GNTP+2949 第247位【写真13】
 └─ ♀ フォレストフェアリー ケネディー ミミ ET(S:ケネディ)
 └─ ♀ フォレストフェアリー 1907 ケネディー ミミ ET(S:ケネディ)
 └─ ♀ フォレストフェアリー 1909 ケネディー ユニクス ミミ ET(S:ケネディ)
 └─ ♀ デスー ケネディー ミミ ET(S:ケネディ)
 └─ ♀ フォレストフェアリー ケネディー 1923 ミミ ET(S:ケネディ)
 └─ ♀ フォレストフェアリー ケネディー ミミ 1926 ET(S:ケネディ)
 └─ ♀ フォレストフェアリー 1930 ケネディー ミミ ET(S:ケネディ)
 └─ ♀ インプレス ケネディー ミミ ワン ET(S:ケネディ)
 └─ ♀ グローブ ユナイテッド ケネディー ミミ ET(S:ケネディ) GNTP+3298 第164位
 └─ ♀ インプレス ケネディー ミミ ツー ET(S:ケネディ) GNTP+2816 第698位
 └─ ♀ フォレストフェアリー センターパツク ミミ 2035 ET(S:センターパツク)
 └─ ♀ フォレストフェアリー センターパツク U ミミ 2037 ET(S:センターパツク)
 └─ ♀ フォレストフェアリー ソリューション ミミ 2041(S:ソリューション)





H黒-262「鈴音」のふるさと

～安平町 鈴木牧場～



安平町について

安平町は平成18年にブランドメロン「アサヒメロン」で知られた旧追分町と、競走馬で有名な旧早来町が新設合併して誕生しました。胆振総合振興局管内北東部に位置する丘陵地帯で南西は遠浅川で苦小牧市と隔てられ、北西は千歳市、北から東へは由仁町、南東は厚真町に接します。太平洋に近い南部は海洋性の気候で、一年を通して温暖であり、北部は内陸性の気候で、夏は気温が高く、冬は厳しい寒さとなりますが、積雪量は少なく元スピードスケート選手の橋本聖子さんの出身地としても知られています。

基幹産業は農業で、安平町内の遠浅地区はチーズ専門工場発祥の地として古くから酪農で栄えてきた一方、早来富岡の吉田牧場、早来源武のノーザンファームなど競走馬生産も盛んです。中央競馬で活躍し、種牡馬としても多くの産駒を送り出したマルゼンスキーや、平成17年にクラシック三冠を達成したディープインパクトもこの町で生産されました。

さて、今回は胆振管内安平町にて黒毛和種の生産をされている鈴木牧場をご紹介させていただきます。鈴木牧場は経営者である努さん夫妻・父である昇さん夫妻を中心とした家族経営で、地域のブランド牛である「はやきた鈴木牛」としても出荷しています。また、多くのリピーターの要望に応えるため5等級率100%を目標に、良い枝肉づくりの為、母体の更新を進めていましたが、平成30年9月6日、北海道胆振東部地震で被災されました。今回は被災から一年半を経た鈴木牧場にお邪魔し、現在の状況や牧場の歴史、当牧場で生産された種雄牛H黒-262「鈴音」の母「さくら」導入までの経緯などをお聞きしました。

アンガス牛肥育時代

襟裳の道営牧場勤務を経て、昭和60年にアンガス種繁殖牧場を志した努さんの父昇さんは、アンガス種肥育素牛やヘレフォード種を計10頭導入し、知人の紹介により安平町へ入植されました。昭和61年にはアンガス種雌素牛10頭導入し一貫肥育を開始、昭和63年にアンガス種繁殖雌牛40頭を揃え、不足分は様々な品種をオーストラリアから導入し補いました。しかし、外国産の牛は北海道での入手が難しく、苦労して年間約20頭ずつの導入をしていました。また牧場を立ち上げた当初は肥育舎など無く、牧草地で肥育を始めた鈴木牧場ですが、アンガス種肥育で得た収入を毎年設備投資に充て、急速に拡大発展していました。

黒毛和種肥育への転換期

黒毛和種肥育へ転換するきっかけとなったのが、平成3年牛肉輸入自由化の開始でした。昭和64年に牛肉輸入自由化の噂を聞き、農林水産省まで真実を聞きに行つたところ当時の代議士や役人の方々からは『断固としてそんな予定は無い』と言われていたそうです。噂の段階で危機感を覚え黒毛和種の飼養を検討した昇さんは、その年にアンガス種に黒毛和種を交配し、F1肥育を始めました。また、アンガス時代から米沢牛肥育を参考に米と米ぬかを与えることで、牛肉のおいしさに高い評価を受けており、当時活躍し始めた黒毛和種雄牛「谷茂」や「北国7の8」、「安福165の9」を授精し、生産を始めたF1牛も大変おいしいと好評でした。翌年の平成元年には音更の十勝種畜牧場と新得の道立畜産試験場から黒毛和種素牛雌5頭ずつ導入し黒毛和種肥育を始めました。平成2年より島根県から黒毛和種繁殖雌牛の導入を開始し、優良な血統の確保に努め、牛肉輸入自由化が始まった平成3年には黒毛和種のみの肥育に完全に切り替えました。そしてホクレン市場(白老)などから年間30~40頭の肥育素牛導入を続ける一部一貫肥育の経営スタイルとなり、北海道胆振東部地震まで続けました。黒毛繁殖雌牛頭数は最大約50頭で、出荷頭数はこれまで年間最大約100頭、平均で約80頭の出荷がありました。



鈴木努さん



鈴木牧場外観

H黒-262「鈴音」の母「さくら」導入

より優秀な産肉成績を持つ母体を作るという考えがあり、鈴音の母「さくら」(安福久×金幸×平茂勝)も平成18年に鹿児島から直接導入しました。期待通り「さくら」は二期にわたり北海道育種価値脂肪交雑順1位(平成25年3月・6月)に輝きました。勝忠平で雄の受精卵産子が産まれているとご連絡いただき、当団としても念願の北海道育種価値1位を記録した「さくら」からの候補牛H黒-262



さくら



現在の畜産情勢のニーズに応えるH黒-262「鈴音」

「鈴音」の導入となりました。昇さんは、『良い枝肉を作る母体作りを目指していた中で「さくら」の産子は続けてBMSNo.12の枝肉となったこともあり、種雄牛となることが出来た。「さくら」の娘等の家系を見ても種雄牛の評価を受けた脂肪交雑・枝肉重量・ロース芯の大きさというところは間違いないと思っていたので良い枝肉作りの一つの選択肢となって欲しい』とおっしゃっておりました。なお13歳の「さくら」は現在も非常に若々しい体型・活気のある目を持ち、後継雌牛も保留しております。

母「さくら」から生産されたH黒-262「鈴音」は、体伸、尻幅、資質に優れ、体上線が強い種雄牛です。選抜から1年経った令和2年1月の北海道育種価値でも高い評価を受け、育種価値上位の種雄牛の中でも脂肪交雫(第8位)のみならず、昨今ますます求められる枝肉重量(第5位)、ロース芯面積(第1位)、歩留基準値(第3位)においても優れ、バランスよくすべての面で改良を期待できる種雄牛となっております。また交雫種としては令和元年11月8日全国開拓農協連の枝肉共進会に雌牛が一頭出品され、枝肉重量534kg、格付等級B5、BMS No.8で優秀賞一席と入賞を果たしたことからも能力の高さが伺えます。さらに現在、黒毛和種初生市場・素牛市場においても発育よく高値で取引されており、令和元年11月ホクレン南北海道肉牛市場で、260日齢386kg去勢がDG1.48kg/日、282日齢351kg雌がDG1.24kg/日、令和2年1月のホクレン南北海道肉牛市場でも、262日齢348kg去勢がDG1.33kg/日と優れた発育で市場平均を上回る評価を受けました。

すずたに2(雌)(鈴音×幸紀雄×安福久)
262日齢293kg DG1.10kg/日鈴音111(去勢)(鈴音×安福久×勝忠平)
262日齢348kg DG1.33kg/日

北海道胆振東部地震から現在

鈴木牧場はアンガス種・黒毛和種の種雄牛を輩出するなど優秀な母体を揃えブリーダーとしてもご活躍されていましたが、平成30年9月6日の北海道胆振東部地震により牧場内での地割れ、柱や戸も斜めに傾くなどすべての牛舎に被害を受け、一貫肥育牧場から素牛販売へ移行することになりました。それから1年をかけて復興も進み、昨年10月末には新たな繁殖牛舎も完成し、現在は120頭(うち経産牛40頭、未経産牛24頭、交雫牛10頭、育成37頭、肥育牛9頭)をご家族5名で飼養管理しています。また、高い遺伝的能力を持つ「さくら」の後継雌牛を中心に市場で高評価を受ける産子を増やすことを目標に、家畜工授精師である努さんと昇さんが授精や受精卵移植を行っています。今後は繁殖雌牛を80頭まで増やす予定です。餌は乾草を与えるほか放牧地の草などがメインで、夏場のみ妊娠牛を約15haある放牧地で運動させています。努さんは今後も母体の改良を続け、優秀な素牛を作り販売していく予定です。また、素牛販売へ移行後の現在も年2回、数頭の肥育牛を出荷し、近い方々向けに黒毛和種ステーキやローストビーフなどの「はやきた鈴木牛」の販売を続けています。取材時、入手困難なローストビーフを食べさせていただきましたが、表面が隠れるくらいにしっかりとまとまされたブラックペッパーとサシがしっかり入った柔らかいお肉の相性が抜群で箸が止まりませんでした。



繁殖牛舎(右)

今回鈴木さんの牧場へ2回にわたり取材にお伺いしましたが、私の拙い質問すべてに親切丁寧にお答えいただきましたことを感謝すると共に、今後もますますのご活躍をお祈りいたします。

(道央広域事業所 勝目 泰史)



地域酪農を守るために ～酪農生産法人合同会社ミルクファーム天塩～



はじめに

天塩町は北海道内2番目、全国でも4番目の長さを誇る河川「天塩川」の下流に位置する町です。恵まれた自然条件を活かし、酪農や漁業で栄える町であり、人口の約3倍にあたる10,000頭の乳牛が飼養されています。

その天塩町に町内最大級のメガロボットファームとして、酪農家6軒と非農家1軒による合同牧場が平成31年4月に設立されました。今回、私はその酪農生産法人合同会社ミルクファーム天塩さんに取材させていただきました。



搾乳牛舎外観

合同牧場設立のきっかけ

現在の酪農環境は高齢化、労働の過重に伴い離農する農家が増えてきております。その現状は天塩町でも同様で、佐藤博幸代表社員(天塩町農業協同組合代表理事組合長)は地域の主要産業でもある酪農の火を灯し続けていきたいとおっしゃっていました。

「自分にとっては酪農が命。自分は一生牛に携わっていく。現在は法人経営を行っているが、本来は家族経営の手伝いをしたいと思っている。」これは佐藤代表社員が酪農を行っていく中で、共進会を通じ仲間に恵まれ、それの人間関係を大事にしたいという考えがあり、改良を通じより機能的な牛を残し、天塩町の地域産業を盛り上げるという気持ちから発された言葉だと感じられました。

ミルクファーム天塩の今

現在、本場であるフリーストール搾乳牛舎に300頭(搾乳牛)、分場に80頭(ロボット搾乳に慣れていない牛)を飼養しております。搾乳ロボットは現在8台稼動しており、従業員は元々酪農をされていた従業員のほかに事務、パートを含め15名体制で、本場、分場を運営しています。

規模としてはフリーストール搾乳牛舎が1棟(480頭規模)、分娩哺育成舎が1棟、乾乳育成舎が1棟、バンカーサイロは14基あり、粗飼料の生産も自分たちで行っています。開始当初は、各酪農家の元で飼養されていた200頭の牛を持ち寄って始めましたが、人畜ともに中々ロボットに合わず、軌道に乗るまでは大変だったそうです。



ロボット搾乳機(計8台)



搾乳牛舎



育成舎



分娩哺育成牛舎



乾乳育成舎

現在は牛の導入や生産などにより牛が揃いはじめ、年間個体平均乳量も10,000キロに到達しています。これは、佐藤代表社員自身が20年間10,000キロを搾乳していたこともあり、酪農家は乳を搾ることが大事だと考えがあることがこの結果に繋がっているのではないかと思われます。

現場の案内をしてくださった結城守牧場長によると、「始めた当初に比べ、生産も順調になり人も牛もロボット搾乳に慣れてはきた。しかし、法人化となつたことから、従業員の労働時間や休みの調整など苦労するところはまだまだあり、改善のためにもう少し時間を要する。」とのことでした。

今までの家族経営ではなく法人化したことなどはどんな違いがあるか、尋ねてみたところ、「家族経営のときとは違う、法人経営なので自分一人だけ頑張ればよいのではなく、みんなとコミュニケーションをとり、考えていかなければならぬ。しかし、そこが楽しく、やりがいがある」と力強くおっしゃっていました。



14基連なるパンカーサイロ

ミルクファーム天塩の未来図

当面の目標としては、3,000頭を目標に搾乳牛を増やしていくこと。さらには、黒毛和牛の一貫肥育までいければ酪農に加え黒毛和種でも一大産地になり、町の活性化にもつながるのではといった新たな目標を持っているとおっしゃっていました。

この先、酪農生産法人合同会社ミルクファーム天塩自体がさらに躍進することで、地域産業である酪農を守ることができ、離農、牛乳生産量減少、高齢化、労働環境などの様々な問題を解決し、農業後継者の育成や農村青年・女性等の活動の活性化なども目指していきたいとのことでした。だからこそ、牧場内で働く方が平均年齢68歳という現状を踏まえ、若い頑張る人がいれば牧場をあげてもっともっと応援していくともおっしゃっていました。

佐藤代表社員自身が共進会を通じ学び改良してきたように、意欲的で個体管理のできる人がいなくては牧場としては駄目だという考え方から、規模の大きな牧場とはいえ、個体に注視し、また、ロボット牛舎ということもあり、気質や牛のサイズ、乳頭配置といった牛の改良面もGenFIT(当団が実施する交配相談サービス)を活用しながら考えていきたいとおっしゃっていました。

最後に

酪農生産法人合同会社ミルクファーム天塩さんの取材を通して、個人、そして地域の酪農への思いや地元産業への考えを知り、勉強させていただき、これからも地域に根ざす酪農の発展に我々も共に歩んでいこうという気持ちを強く持つことができました。

そして今回ご多忙の中、取材を受けていただきました天塩農業協同組合の佐藤博幸組合長、佐藤聰営農部長、小山政憲家畜改良課長、そして結城守場長、酪農生産法人合同会社ミルクファーム天塩の皆様に厚くお礼申しあげます。本当に心に残る取材となりました、有意義な取材をありがとうございました。

(道北事業所 春木 茂男)



新規選抜 黒毛和種 種雄牛の紹介

H黒-273

藤良系

あや
彩 茂



個体識別番号: 13951-1257-6 黒 15131 85.9点
平成26年9月13日生 産地: 北海道士別市
繁殖者: 安齋 政一氏

あや
彩 茂

『彩茂』は「安福久」とともに「もとじろう」の能力を強く受け継ぐ「美國桜」の息牛で、北海道士別市の安齋政一牧場で平成26年に生産されました。母「あやゆりしげ(父:百合茂)」は平成25年3月に評価された北海道育種価において脂肪交雑順8位にランクされた高育種価牛です。現場後代検定では上物率95.8%、BMS No.8.0、枝肉重量456kgと優れた成績をおさめており、去勢牛が格付A-5、BMS No.11、枝肉重量528kg、ロース芯面積81cm²の成績で第16回当団黒毛和種枝肉共励会では後代検定牛の部にて最優秀賞を獲得しています。また、令和2年1月評価の北海道育種価では脂肪交雫順36位にランクされており、脂肪交雫能力の改良に期待が寄せられます。系統別には気高系との相性が良く、雌雄問わず上物率100%、平均BMS No.8.8と優れた脂肪交雫能力を示しています。前躯幅、毛質に優れ、体上線が強い産子が生産されています。

成績1		上物率(%)	95.8	枝肉重量(kg)	456	
上物率及び平均値(去勢12頭・雌2頭)	現場後代検定成績	ロース芯面積(cm ²)	63	バラの厚さ(cm)	7.6	
		皮下脂肪の厚さ(cm)	2.5	歩留基準値(%)	74.7	
		BMS No.	8.0	肉の色光沢	4.5	
		きめしまり	4.6	脂肪光沢質	5.0	
		成績2		枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ
		育種価	育種価(kg)	育種価(cm ²)	育種価(cm)	育種価(%)
22頭	34.081	0.911	16.979	0.902	0.445	0.886
育種価		皮下脂肪厚	歩留基準値	脂肪交雫基準値		
	育種価(cm)	育種価(%)	育種価(%)	育種価(%)		
22頭	-0.657	0.910	2.597	0.911	2.840	0.917

血統

美國桜
あやゆりしげ

百合茂
あやの5

安福165の9
あや

第20平茂
きんすい118

系統	性別	頭数	月齢	上物率	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMS	肉の色光沢等級	きめしまり等級	脂肪光沢質等級
田尻	♂	3	28.5	66.7%	417.0	55.0	6.4	1.9	73.9	7.0	4.0	4.0	4.7
	♀	4	28.8	100.0%	443.0	66.8	7.4	3.0	74.7	7.0	4.0	4.5	5.0
	計	7	28.7	85.7%	431.9	61.7	6.9	2.5	74.4	7.0	4.0	4.3	4.9
気高	♂	8	28.7	100.0%	496.1	67.5	7.9	2.4	75.1	8.6	4.8	4.8	5.0
	♀	6	28.7	100.0%	426.5	59.2	7.8	2.9	74.4	9.0	4.8	4.8	5.0
	計	14	28.7	100.0%	466.3	63.9	7.9	2.6	74.8	8.8	4.8	4.8	5.0
藤良	♂	1	27.9	100.0%	547.0	65.0	8.0	2.3	74.3	5.0	4.0	4.0	5.0
	♀	2	28.5	100.0%	423.0	63.5	7.4	2.3	75.2	7.0	4.0	4.5	5.0
	計	3	28.3	100.0%	464.3	64.0	7.6	2.3	74.9	6.3	4.0	4.3	5.0

ホクレン十勝枝肉市場 令和元年10月19日 | 去勢 28ヶ月齢
(株)北海道畜産公社 早来工場 令和元年10月16日 | 去勢 29ヶ月齢

最優秀賞





第16回ジェネティクス北海道 黒毛和種枝肉共励会 後代検定牛の部

母の父: 金幸 × 母の祖父: 景東 育肥者: 大樹町/(公財)北海道農業公社 十勝育成牧場

枝肉重量: 528kg ロース芯面積: 81cm² BMS No.11 格付: A-5

母の父: 平茂勝 × 母の祖父: 安平照 育肥者: 苫小牧市/(有)エー・イー・シー・シャトー植苗

枝肉重量: 580kg ロース芯面積: 74cm² BMS No.11 格付: A-5

H黒-277

田尻系

個体識別番号:13549-7219-7 黒原 5957 84.8点
平成26年11月29日生 産地:北海道足寄郡足寄町
繁殖者:管野 富夫 氏

かつ み いと

勝美糸




『勝美糸』は北海道足寄郡足寄町の管野富夫牧場にて平成26年に生産されました。

母「えいこ(父:勝忠平)」は発育、体積、資質、均称に優れ、高等登録にて体型審査得点86.4点を獲得している高育種価牛です。その母に「美津照重」を交配して誕生した本牛は、肋張り良く、体積があり、資質に優れ、審査得点は当団トップクラスの84.8点を誇ります。

現場後代検定では上物率92.0%、BMS No.8.0、枝肉重量474kgと優れた成績を記録し、令和2年1月評価の北海道育種価では脂肪交雑順28位にランクされ、高い評価を受けています。系統別での交配においては、気高系、藤良系との相性がよく、当団を代表する種雄牛である「勝早桜5」を父に持つ繁殖雌牛との交配(去勢2頭、雌2頭)では、BMS No.9.3と優れた成績をおさめています。

発育が良く、体伸、尻幅に富み、均称、前躯、毛質、骨じまりに優れた産子が生産されています。

成績1	
上物率(%)	92.0
枝肉重量(kg)	474
ロース芯面積(cm ²)	67
バラの厚さ(cm)	7.9
皮下脂肪の厚さ(cm)	2.3
歩留基準値(%)	75.4
BMS No.	8.0
肉の色 光沢	4.6
きめ しまり	4.5
脂肪光沢質	5.0

成績2	
枝肉重量	育種価(kg)
育種価(cm ²)	正確度
51.395	0.917
23.828	0.908
0.747	0.894
皮下脂肪厚	育種価(cm)
育種価(%)	正確度
-0.802	0.916
3.753	0.917
2.895	0.922

血統

美津照重 [えいこ] — [勝忠平] [金幸] [えいここ] [えいこ10] — [神高福] [えいこ]

系統	性別	頭数	月齢	上物率	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMS	肉の色光沢等級	きめしまり等級	脂肪光沢質等級
田尻	♂	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	♀	1	29.0	100.0%	526.0	67.0	8.7	3.3	74.4	10.0	5.0	5.0	5.0
	計	1	29.0	100.0%	526.0	67.0	8.7	3.3	74.4	10.0	5.0	5.0	5.0
茂金	♂	1	23.7	100.0%	472.0	67.0	8.3	1.4	76.5	9.0	5.0	5.0	5.0
	♀	2	29.0	100.0%	415.0	71.0	8.1	3.1	76.1	9.5	4.5	4.5	5.0
	計	3	27.2	100.0%	434.0	69.7	8.2	2.5	76.2	9.3	4.7	4.7	5.0
気高	♂	9	27.9	88.9%	496.0	67.1	7.7	1.9	75.5	7.6	4.3	4.3	5.0
	♀	5	28.0	100.0%	448.0	74.0	7.7	2.4	76.4	7.8	4.6	4.4	5.0
	計	14	28.0	92.9%	478.9	69.6	7.7	2.0	75.8	7.6	4.4	4.4	5.0
藤良	♂	3	28.5	66.7%	465.0	58.0	8.0	2.2	74.5	7.0	4.7	4.3	5.0
	♀	4	28.8	100.0%	480.5	65.0	7.8	2.7	74.6	8.3	4.8	4.8	5.0
	計	7	28.7	85.7%	473.9	62.0	7.9	2.5	74.6	7.7	4.7	4.6	5.0

(株)北海道畜産公社 早来工場 令和元年11月28日 | 雌 28ヶ月齢



母の父: 茂重桜 × 母の祖父: 糸光◆ 肥育者: 平取町／原田 健二 氏
枝肉重量: 433kg ロース芯面積: 76cm² BMS No.12 格付: A-5

ホクレン十勝枝肉市場 令和元年10月19日 | 去勢 29ヶ月齢



第16回ジェネティクス北海道 黒毛和種枝肉共励会 後代検定牛の部
母の父: 勝早桜5 × 母の祖父: 隆之国 肥育者: 留寿都村／佐竹 功次 氏
枝肉重量: 499kg ロース芯面積: 79cm² BMS No.11 格付: A-5

令和元年度後期 新規現場後代検定実施種雄牛の紹介

当団では、黒毛和種種雄牛能力評価の為に公益社団法人全国和牛登録協会の和牛産肉能力検定現場後代検定法(以下:現場後代検定)による年間8頭の種雄牛の現場後代検定を実施しています。

令和元年度後期分の現場後代検定実施種雄牛を前回1月号に引き続き紹介させていただきます。

H黒-324 牛 藤良系

個体識別番号:08663-4638-0 黒 15536
得点 83.6点 平成29年12月21日生
産地:北海道新冠郡新冠町
繁殖者:新冠町有牧野

花茂美 【ハナシゲミ】

第1花藤
黒 14659 (85.0)
黒高 2052 (86.0)
しげみ
黒 2431494(80.9)

茂花国
黒 13997 (83.0)
みまつ
黒 2321789(81.3)

安糸福
黒 12812 (85.7)
まつみ
黒 2205243(80.5)

平茂勝
黒原 2441



A dark blue bull standing outdoors in a field. The background shows green bushes and trees. The bull is facing right. A small logo 'Hazama' is visible in the bottom right corner of the photo.

母「しげみ(父:茂花国)」は、北海道育種価値脂肪交雑順187位(平成28年6月評価)にランクされ、初産の去勢牛(父:美津百合)で格付A-5、BMS No.12、枝肉重量547kg、ロース芯面積77cm²を記録し、ほか1頭も5等級を記録した高育種価値牛です。その母に産肉能力に優れる「第1花藤」を交配した本牛は、藤良系の血統を固定しつつ、産肉能力、増体能力の改良に期待する種雄牛です。

本牛は発育良く、体伸に富み、皮膚のゆとり、体しまりの優れた「第1花藤」の後継種雄牛です。

H黒-331 牛 気高系

個体識別番号:15573-9455-0 黒原 6269
得点 86.6点 平成30年7月22日生
産地:北海道沙流郡平取町
繁殖者:賀集 昭知氏

北愛莉 【キタアイリ】

勝早桜5
黒 14289(83.3)
黒高 2047(85.8)
あいり
黒原 1385855 (81.6)

百合茂
黒原4086 (88.8)
あい
黒 2052389 (80.5)

安福165の9
黒原 1683(81.0)
こたえ
黒 1885737 (79.5)

恒徳
黒原 96



A dark blue bull standing outdoors in a field. The background shows green bushes and trees. The bull is facing right. A small logo 'Hazama' is visible in the bottom right corner of the photo.

母「あいり(父:百合茂)」は、北海道育種価値脂肪交雑順45位(平成24年9月評価)にランクされ、2産目の去勢牛(父:北勝平1)で格付A-5、BMS No.12、枝肉重量540kg、ロース芯面積75cm²を記録し、そのほか、本牛の全兄は格付A-5、BMS No.12、枝肉重量564kg、ロース芯面積86cm²を記録し、第13回当団黒毛和種枝肉共励会において名誉賞を獲得しています。本牛は北海道初の育種認定牛であるH黒-258「平莉」の異父弟です。

その母に当団を代表する種雄牛である「勝早桜5」を交配した本牛は、産肉能力、増体能力の改良に期待する種雄牛です。本牛は体積が充実しており、均称が良く、品位、前躯の優れた「勝早桜5」の後継種雄牛です。



一般社団法人
ジェネティクス北海道
GENETICS HOKKAIDO assoc.

〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル13F
<https://www.genetics-hokkaido.ne.jp> →



事業推進部

〈情報企画課〉
TEL(011)242-9645
FAX(011)242-9651
〈牛改良課〉
TEL(011)242-9646
〈肉牛改良課〉
TEL(011)242-9647

- 道北事業所.....TEL(0166)57-6111 FAX(0166)57-6113
- 道東事業所.....TEL(0153)72-4554 FAX(0153)72-4411
- 道央広域事業所 道央 TEL(011)375-4422 FAX(011)375-4411
広域 TEL(011)375-4395 (都府県 担当連絡先)
- 十勝北見事業所.....TEL(0156)63-3838 FAX(0156)63-3839
- 十勝清水種雄牛センター.....TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150
- 道央種雄牛センター.....TEL(011)375-3939 FAX(011)375-2330